

# 第18期 事業報告

2023年1月1日から12月31日まで

# 事業の経過及びその成果

# 市場動向

---

---

---

## ● 国内市場

コロナ禍からの回復により、消費が持ち直し堅調に推移

---

---

## ● 海外市場

中国化粧品市場は経済状況や消費動向に不透明感があり注視が必要

---

# 連結業績総括

---

---

---

● **連 結**      増収、大幅増益を達成

---

● **国 内**

ポーラ	百貨店、EC中心に伸長し国内増収
オルビス	直販チャンネルで顧客数・単価ともに伸長 2桁の増収、増益

---

● **海 外**

ポーラ	中国事業は前年割れ
Jurlique	増収するも免税事業での苦戦が響き 損失改善には至らず

---

# 連結業績

売上高

1,733億円

(前期比 +4.2%)

営業利益

160億円

(前期比 +27.8%)

経常利益

184億円

(前期比 +23.7%)

親会社株主に帰属する  
当期純利益

96億円

(前期比 ▲15.6%)

営業利益率

9.3%

ROE

5.7%

# ビューティケア事業ブランド別業績

## 百貨店、ECが牽引し国内増収、顧客数減少に歯止め



B.A ミルク フォームが  
ヒット商品番付に選出



エステを軸として  
来店を促進

## 直販チャンネルは新規・既存顧客ともに増加、外部チャンネルも大幅成長



成長を牽引する  
オルビスユー ドットをリニューアル



化粧品業界初となる無人販売店舗\*  
スマートスタンドをオープン

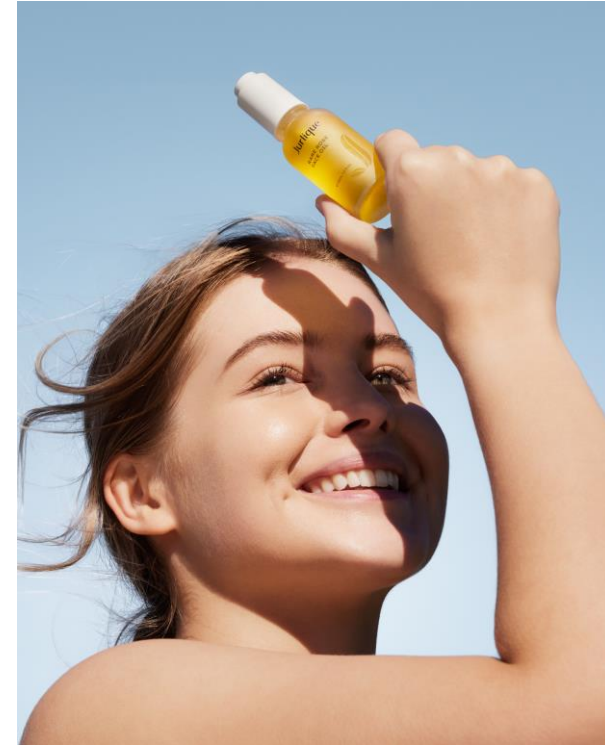
\*事前の顧客登録などを必要としない



## 重点市場である中国大陸、豪州、香港はいずれも伸長し増収



オーストラリアの店舗で  
定期的にワークショップを開催



レアローズフェイスオイル\*を  
中心にマーケティングを展開

\*日本での商品名はRO フェイスオイル

# 育成ブランド

## 育成ブランド全体として損失改善

THREE



DECENCIA



FUJIMI

